

2009

8 武士道

日本魂 日本思想の解明

BUSHIDO:

The Soul of Japan

新渡戸稲造著 矢内原忠雄訳 李登輝解題

二三産業 TEL 06(6944)1231 FAX 06(6944)1232

新渡戸稲造先生は、武士道の徳目と一つずつ解題していきとしたとき、総論を終えて「各論」に入つていくにあつて、「義」を冒頭に掲げた。

「義は、武士の掟の中最も厳格なる教訓であつた。武士にとって、卑劣なる行動、曲りたる振舞ひは忌むべきものではない。——中略 孟子にれば、「仁は人の心なり。義は人路なり」と、是に「義は、人が喪われたる樂園を回復するため、歩むべき直ぐかつ狭き道である」と述べらる。

「義」といふは「武士道」を表するうえでも最も重要な観念の一つであり、決して「個人」や「私」的レベルに閉じこめおくべきことではなく、必ず「公」のレベルに高く引き上げ、愛せしめたいかなければなりません。すなわち、もつと広い意味の「公義」という存在とらえるべきであり、その段階にまで持つていかなければ、ほとんど意味をなさず、と私(李登輝氏)は確信しています。広い意味という場合には、これはもう「武士」とい「平民」とかいつた「階級」などには全く関係のない「人間」全体の生き方の問題とまじりくる。すなわち、「人類社会」全体にかかわる根本的な問題と捉えなければ、と思うからです。「義」とは、「神との正しい関係」であり「公義」とも云われます。「義」とは、根本的に罰則を伴う法定的正義を意味しませんか? 神の側から見て「義」とは「義人」や「契約の民」への要求であり、私、人の側から見て「神の義」への立法にかゝる生き方を意味するのです。

このような「立法」の観念は、我々の東洋社会には、あつたりません。特に「契約」観念、すなわち「人間と神との契約」の観念は希薄でした。しかし、新渡戸先生の「武士道」は、そのような弱点を見事に超克しています。その点においても、武士道における「義」といふものは、非常に大きな意義を持つていふ、と言わざるを得ません。武士道の中における義には、ときどき「個」とらわれた「義理人情」に浮上り部分のなきにもあらず、ではありましたが、新渡戸先生の「武士道」は、見事にその限界を打ち破つたのである。是に、「義」の義打ちと「勇」とを、しっかりと結びつけ、「義と勇とは双生児の兄弟である」とまで言い切っています。抽象的な「義」だけを「頭の中」にあつても本意にそつと実践躬行するには、「勇氣」がなければ、何ぞできないのだから、これも非常に大切なポイントです。何れにせよ「義」は、義の本来の意味は「義勢」にほかならぬ。と新渡戸先生は述べらる。 (李登輝氏解題)

そして此の事、国際化し地球化した人類社会の中において日本および日本人が、本意に尊敬されるリーディングパワーの代表として相対的かつ絶対不可欠な大前提とあり、と李登輝氏は申される。

「封建時代の末期には、泰平が長く続いたために、武士階級の生活に余暇が生じ、これと共にあらゆる種類の娯楽と技芸の嗜みと生じた。この時代において「義士」とは、学問もしくは芸術の堪能を意味するようになった。衆知の赤穂の忠臣四十七士は「義士」として最高の賞讃を受けたのである。」

義と勇とは双生児の兄弟であつて共に武徳である。勇につき次第は速く前に、「義理」にこそ少し遅るべきとする。(以下は、矢内原流のバースではありませぬ紙面の都合上、要約に、武藤流解題に依り失礼いたします。) 「義理」は「義」からの分岐と見らるべき語であつて、はじめはその原型から僅かに分離したに過ぎないが、次第に距離を生じ、ついに世俗の用語として、その本来の意味を離れしめた。義理とは「正義の道理」である。時をふりて「義理」は義勢の人為的仮面と見らる。事例の表示は各各しきや、義理の語は濫用と平心、詭弁と偽善を宿し、本来の「義」の道理から離れしめたのである。 武義敬白

「落書き」「違法貼り紙」は大きな社会問題です!

その問題解決のための方法(商品)の(株)エココスモからの提案。3ステップ。概要を、別添黄色頁にまとめました。

- 1 トレットレベアジ 落書き・貼紙の除去剤。無害・安全・簡単。
2 まちびかん 街美観 落書き・貼紙の予防のためのコーティング剤。
3 バイブレットレベアジ 街美観の補助的クリア剤。簡単・安全。

ECO COSMO 株式会社 エココスモ 街角洗淨資材
第6巻 社長の長年の努力の結果、5年前に商品化。現在は地方自治体・高速自動車会社・電気会社の高層ビル。商品の性能も素晴らしく、第6巻社長の重なる街頭における実演の結果は、その看板商品の①のトレットレベアジ。その主原料は、アクリル系洗剤の成分から、従来の洗剤と香料に利用され、高濃度の開発の成果が著し。原料の精製プロセスで、落書きの染料は、紙に浸透し、染みも、溶かす仕組み。原料が天然の由来から、無害・安全。従来の落書き・貼紙の処理の方法は、その安全性と簡便性は比較にならない。ナント、無防備で消失し、消失した。②③については、黄色頁に、乞ひ見察。